

脱使い捨て、温暖化防止、熱中症対策、魅力あるまちづくりに向けて
給水スポットを全国に広げよう！
「Refill Japan」キックオフイベント 5/29 開催

当日のご取材・事前お知らせのお願い

水 Do!ネットワークは、2019年5月29日（水）、街中の水飲み場・給水機や水筒に無料で飲料水を提供する店舗等の「給水スポット」を増やし、利用を広げることで、ペットボトル等の使い捨て容器の利用を減らすことをめざす活動「Refill Japan（読み：リフィル・ジャパン）」を立ち上げます。

●Refill Japan とは

水 Do!ネットワークは、ペットボトル等の使い捨て容器入り飲料の削減に向けて2010年に活動開始して以来、誰もが気軽に利用できる水飲み場等の「街のオアシス」を増やすことを活動の柱の一つに掲げ、国内外の事例調査や普及啓発活動を行ってきました。

このたび、東京でオリンピックが開催される2020年を前に、国内で先進的に給水スポットづくりを行う地域や、関連企業等の協力を得て、給水スポットを拡大するための全国プラットフォーム「Refill Japan」を立ち上げます。



- ◆地域で給水スポットづくりに取り組む市民団体、行政、企業等、様々な主体がプラットフォームに参加します。
- ◆誰もがスマホで利用できる給水スポット検索ツール等を制作、提供します。（イメージ写真右上）
- ◆地域で給水スポットづくりに取り組むためのマニュアルやワークショップを提供します。
- ◆日本初導入となる水道直結式の仮設給水機（写真右下）をイベント会場や街中に設置、啓発活動や実証実験を行います。
- ◆英国・ブリストル発、世界に広がる給水スポットキャンペーン「Refill」と姉妹提携、国際的な連携アクション

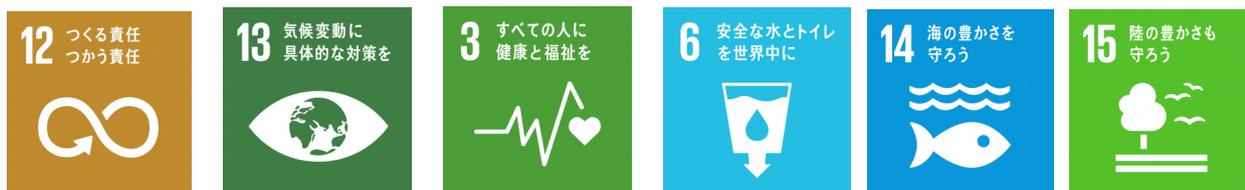


も実施します。

●環境負荷の低減、熱中症対策、地域で取り組める SDGs

給水スポットの拡大は、今日、地球的課題である気候変動や海洋プラスチック汚染問題の一つの解決策であるとともに、猛暑日が続く夏の熱中症予防のためにも重要な対策です。

また、持続可能な消費パターンへと変え（目標 12）、気候変動の防止（目標 13）すべての人に水へのアクセス（目標 6）と健康的な生活（目標 3）を確保するなど、地域で具体的に取り組める SDGs の実践にもなります。



●5/29 各地のメンバーが集結してキックオフ イベント用給水ステーションお披露目

キックオフイベントでは、事業の概要とともに、給水スポットの必要性を SDGs の観点から解説し、国内外の事例紹介、地域で活動を行う団体・自治体の報告、応援メッセージの紹介等を行います。また、日本初導入となる「水道直結式 仮設型給水ステーション」をお披露目します。

【日時】 5月29日（水）14:00～15:45 （16:00 よりプレス向け撮影会開催）

【場所】 日比谷図書文化館 スタジオプラス（小ホール）

※プログラムは別紙ちらしご参照ください。

つきましてはぜひ、事前の告知の掲載とともに、当日の取材をいただきたく、お願いいたします。なお、当日取材をしていただける場合は事前にお申込みいただけますと幸いです。

【お問合せ】 水 Do!ネットワーク

担当：瀬口亮子 E-mail：info@sui-do.jp 携帯: 090-9688-7777

有川真理子 E-mail:arimarico@gmail.com

〒110-0015 東京都台東区東上野 1-20-6 丸幸ビル 3 F URL <http://sui-do.jp>

<水 Do!ネットワークとは> ペットボトル等の使い捨て容器入り飲料の使用を減らし、水道水の飲用を推進することで、環境負荷の低減、地域の水資源への関心喚起、人にやさしいまちづくりにつなげることをめざして 2010 年より活動している NPO です。